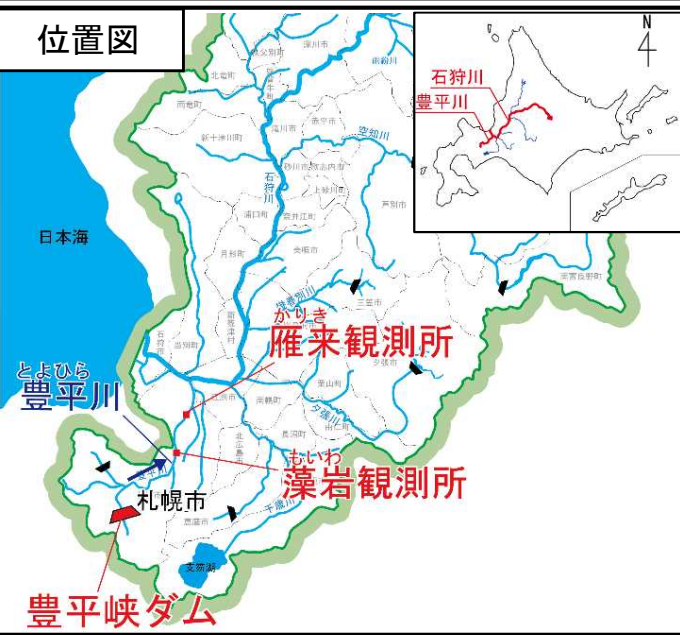


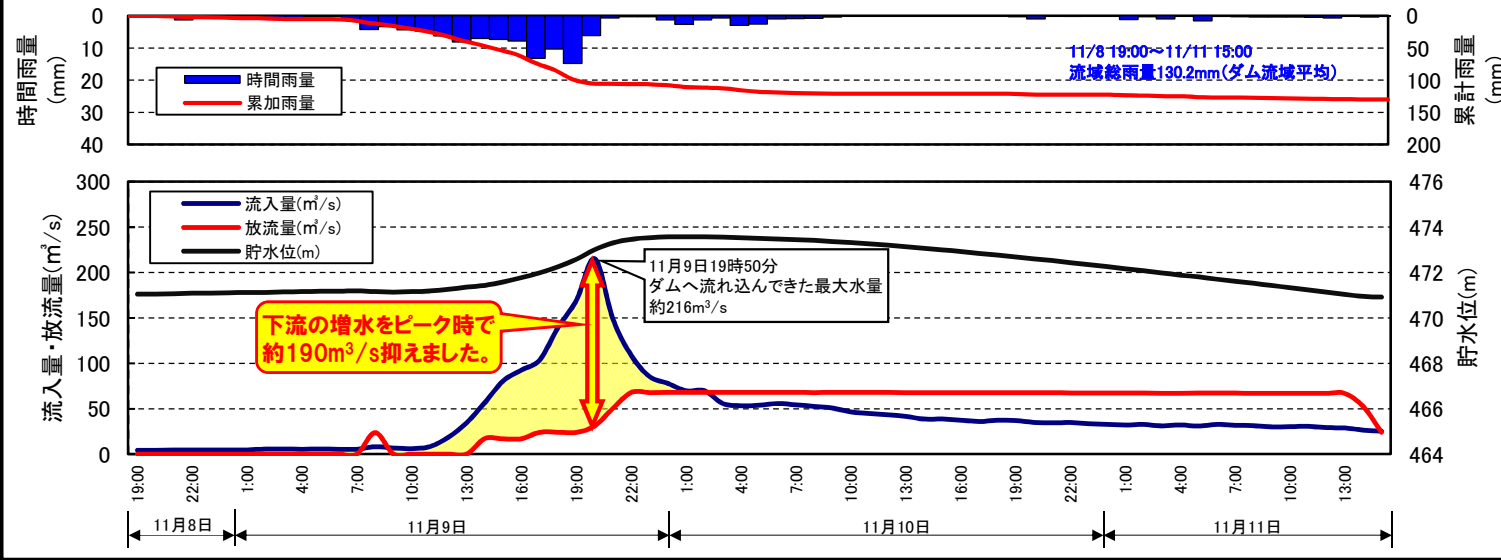
豊平川 豊平峡ダムの洪水調節効果 (令和3年11月)

■令和3年11月8日からの前線を伴った低気圧の影響による降雨により、豊平峡ダムにおいては最大流入量 $216.4\text{m}^3/\text{s}$ が観測されました。

■豊平峡ダムでは9日に、約 302万m^3 (札幌ドーム約2杯分)の水をダムに一時的に貯留することで下流河川の水位低減を図り、豊平川下流の雁来水位観測所(札幌市)では、約 1.1m 河川水位を低減させる効果があったと推測しています。



ダムでの防災操作



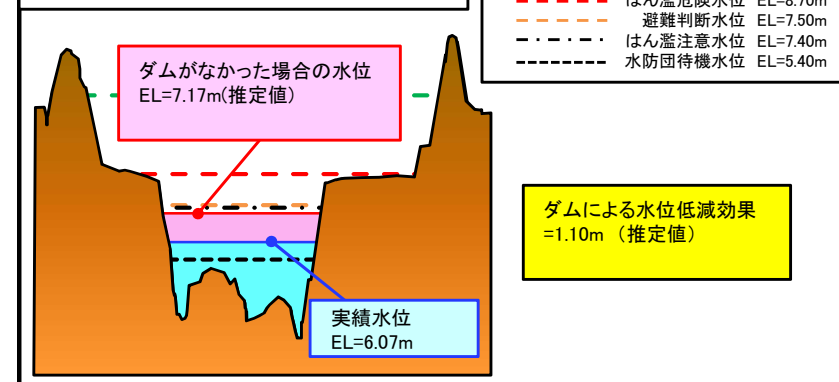
豊平峡ダム貯水状況



雁来水位観測所付近



水位低減効果(雁来観測所地点)



<本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。>